

中国電力グループ人権方針

中国電力グループは、信頼され成長し続ける企業グループを目指し、人権尊重の理念を経営の基本に置き、人権が真に尊重される職場や社会の実現に努めます。

1. 人権方針の適用

中国電力グループは、「エネルギーグループ企業行動憲章」に掲げる“人権の尊重”を徹底し、人権侵害を排除していくための指針として人権方針を策定し、中国電力グループのすべての役員および従業員に適用します。

中国電力グループのみならず、サプライチェーンにおける取引先などのビジネスパートナーの皆さまにも、本方針の内容をご理解いただけるよう働きかけます。

2. 人権啓発の推進体制

中国電力人材活性化部門長を委員長とする人権啓発推進委員会において、人権方針に掲げる事項の実践に係る検討、チェック、改善を行います。

3. 人権デュー・ディリジェンス

国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に定める人権デュー・ディリジェンスの仕組みに則り、人権への負の影響を特定し、予防・軽減するよう取り組みます。

「いかなる差別も行わない」という考えのもと、中国電力のリスク管理の考え方に則り、人権課題に適切に対応していきます。

4. 社内啓発

人権方針が理解され、浸透、定着していくよう、全従業員に対する啓発活動を継続的に実施します。

5. 社外との対話

事業活動における人権への影響について、ステークホルダーによる視点で対応するため、労働組合、サプライヤー、外部専門家等との対話を行います。

6. 情報公開

人権尊重に係る取り組みの状況等について、積極的に開示します。

7. 救済

人権に関する相談窓口を社内外に設け、相談に対し適切に対応していくなど、救済措置を講じます。

以 上